

# IBM i System サブスクリプション

コンサンプション・サービスでIBM iと  
IBM Powerをもっとシンプルに

## ■ 特長

IBM Powerハードウェア、  
IBM iソフトウェア、  
およびサポートを1つに

スマートフォンの料金プラン  
よりもお安く、お客様の  
ITソリューションが手に  
入ります。

頼りになるプロバイダー  
から、サービスを安心  
して受けられます

今、私たちが日々の生活の中で、製品をサービスとして消費するのとちょうど同じように、企業も自社のITソリューションの消費型サービスへの移行を模索しています。年単位の支払いで利用できたり、会計や税金対策目的で資本支出から運用支出へと移行するオプションなど、融通の利くプランが求められています。予算が常に切迫しているので、IT計画にかかる支払いには一貫性を持たせる必要があるのです。このようなお客様は、ライフサイクル・サービスでIT運用をシンプルなものとし、より簡単にテクノロジーを最新の状態に維持したいと考えています。サブスクリプション型のITソリューションであれば、この全てが可能となります。

IBM i Systemサブスクリプションは、[IBM® Power® S1014](#)サーバー、IBM iソフトウェア、およびサービスを1つにまとめて、年単位でお客様にご請求するサービスです。お客様は、最初の契約期間を3～5年と設定し、更新期間を1年以上でお選びいただけます。サブスクリプション契約の期間中は、支払い条件を変更できません。IBM i Systemサブスクリプションにお申し込みいただくと、お客様はスマートフォンの料金プランよりも低価格で、サービスとして提供されるITソリューション一式をご利用いただけます。サービスとサポートはIBMが提供します。容量や使用期間のオプションは、必要に応じて変更できます。



### IBM Powerハードウェア、IBM iソフトウェア、およびサポートを1つに

IBM i Systemサブスクリプションは、最新のPower10プロセッサベースのハードウェア、IBM i software、およびIBMサービスとサポートを「サービスとして」1つにまとめたものです。お客様は、次のサブスクリプション期間にアップグレードするだけで、最新のテクノロジーを継続的に利用することができます。IBM i オペレーティング・システムは、最大25人のユーザーに対応したP05 tierです。Power S1014サーバーは、IBM i 7.3、7.4または7.5をサポートしており、4プロセッサ・コアと64 GB容量メモリーが搭載され、800GBのNVMeが使用可能です。

### スマートフォンの料金プランよりもお安く、お客様のITソリューションが手に入ります。

本ソリューションが25人のユーザーに対応していることを踏まえれば、IBM i Systemサブスクリプションのコストは、ユーザーあたり月額で約50米ドルとなり、ユーザーあたり月額75米ドルとなるスマートフォンの平均的な料金プランよりも低価格です。お客様が、3～5年間の初期サブスクリプション契約を選択された場合、毎年同じ時期に年間料金をお支払いいただけます。サブスクリプション契約期間中、支払い条件は変わらないので、IT予算が組み易くなります。5人単位でユーザーを追加できるなどの拡張オプションも用意されており、貴社のビジネス規模に応じて、ITソリューションを拡張することが可能です。

### 頼りになるプロバイダーから、サービスを安心して受けられます

IBMでは、顧客サポート・プラン付きのウェルカム・コール、変更管理コンサルティング、先を見越したサポート、ならびにテクニカル・アカウント・マネージャー (TAM) による重要予測警告の連絡、コール・ホーム機能の有効化やトラッキングなどを提供しております。IBMのIBM Power Expert Care Premiumでは、24時間365日のサポートも提供しています。

### まとめ

IBM i システム・サブスクリプションは、IT運用をシンプルにし、テクノロジーが常に最新状態となるよう、貴社のITソリューション一式を1つにまとめ、年単位でご請求するサービスです。スマートフォンの月額料金よりも低価格で、ITソリューション一式を入手できます。資本的支出から事業運営的支出への移行ができ、貴社のニーズに合わせて最適なサービスとサポート・オプションをお選びいただけます。貴社のビジネスやユーザーの成長に合わせてITスタックを拡張できるよう、拡張オプションもご利用いただけます。

### 詳細情報

IBM i Systemサブスクリプションに関する詳細は、IBM担当者またはIBMビジネス・パートナーまでお問い合わせいただくか、Webサイト[ibm.com/jp-ja/it-infrastructure/power/os/ibm-i](https://ibm.com/jp-ja/it-infrastructure/power/os/ibm-i)をご覧ください。

© Copyright IBM Corporation 2022

日本アイ・ビー・エム株式会社  
〒103-8510  
東京都中央区日本橋箱崎町19-21

米国で制作  
2022年9月

IBM、IBMのロゴ、IBM Powerは、米国および/またはその他の国におけるInternational Business Machines Corporationの商標または登録商標です。その他の製品名およびサービス名は、IBMまたは他社の商標である可能性があります。IBMの最新商標リストについては、[ibm.com/trademark](http://ibm.com/trademark)をご覧ください。

本書は最初の発行日時点における最新情報を記載しており、IBMにより予告なしに変更される場合があります。IBMが事業を展開しているすべての国で、すべての製品が利用できるわけではありません。

本書の情報は「現状有姿」で提供されるものとし、明示または暗示を問わず、商品性、特定目的への適合性、および非侵害の保証または条件を含むいかなる保証もしないものとします。

IBM製品は、IBM所定の契約書の条項に基づき保証されます。

